



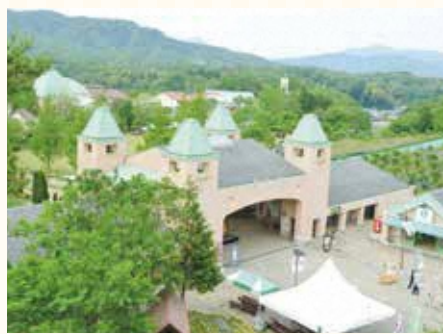
②道の駅 てんきてんき丹後（京丹後市）
レストランでは海鮮丼やへしこ料理など、ジオパークが育んだ食の恵みを味わうことができる。



③内山ブナ林（京丹後市）
北近畿最大級のブナ林。ブナをはじめカエデなど約300種類の植物が自生する自然の宝庫。



④細川ガラシャ隠棲地の碑（京丹後市）
細川忠興に嫁いだ明智光秀の娘でもある細川ガラシャ。本能寺の変により逆臣のなり、幽閉された場所。



⑤道の駅 丹後王国「食のみやこ」（京丹後市）
西日本最大級の道の駅。体験メニューや遊べる施設、丹後の食材を使ったレストラン、カフェが充実。



⑥小町公園（京丹後）
平安時代を代表する歌人・小野小町が身を寄せたのが五右衛門。寝殿造りを思わせる「小町の舎」、庭園がある。



⑦須川のトンネル（京丹後市）
昭和14年に掘削された手掘りのトンネル。出口からは四季折々の彩りを眺望することができる。

丹後縦貫林道沿線で見られる植物



チョウジギク



タヌキラン



ヤマアジサイ



オオバギボウシ



トキワイカリソウ

お願い

丹後縦貫林道沿線で私たちを見かけても、決して切り取ったり、掘り取ったりせず、眺めるだけにしてください。（写真撮影は大歓迎です！）

私たちは、この場所が大好きなので、ここから離れたくありません。どうかみなさんご理解ください。

丹後縦貫林道沿線の植物一同

丹後縦貫林道は、昭和44～55年にかけて、京都府北部の2市2町（宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）にわたり、丹後半島を総延長50kmで縦断する林道です。その後、林業振興の他、沿線の豊かな自然を活かした観光など多目的な利用に向け、平成3～8年までリフレッシュ事業第1期工事、平成9～28年まで第2期工事として、幅員の拡幅等を行ってきました。

林業振興に役立っています！



ようこそ丹後半島へ！



宮津市

宮津市は、京都府の北西部に位置し、南部と北部が特別名勝「天橋立」の「砂嘴（さし）」によってつらなる特異な地形を有し、天橋立をはじめとする海岸線や大江山、世屋高原など貴重な自然資源が「丹後天橋立大江山国定公園」に指定されるなど、自然豊かな街です。

また、奈良時代以降、丹後地方の政治・経済・文化・宗教の中心地として、また江戸期には、北前船の西廻り航路の寄港地としても栄え、市街地の西には与謝蕪村ゆかりの寺院もつらなる寺町が形成されるなど、歴史・文化でも、魅力あふれる街です。

平成27年7月には、待望の京都縦貫自動車道が全線開通し、年間約300万人の観光客が訪れるなど、北近畿の観光拠点となっています。天橋立をはじめとした既存の観光資源に加え、城下町としての歴史を生かしたまちなか観光、エコツーリズムなど、滞在型観光を進めています。

縦貫林道の沿線にある世屋高原は、茅葺きの家、藤織り、棚田、里山ブナ林など、人と自然の織り成す美しい里山景観が息づいています。



京丹後市

京丹後市の海岸線は、国立公園、国定公園に指定されている豊かな自然環境を持ち、市内全域がユネスコ世界ジオパークに認定されている「山陰海岸ジオパーク」に含まれています。

雄大な日本海と、山・緑の融合した息をのむような絶景が次々に現れる丹後半島海岸線は、映画のロケ地として有名で、ドライブやツーリングコースとしても人気があります。

ジオの恵みとも言える源泉数は40ヶ所あり京都府内一。火山活動や断層の影響を受けて湧き出したさまざまな泉質の温泉を、豊かな自然に育まれた水産物・農産物とともに楽しめます。夏には15ヶ所もの個性豊かな海水浴場が堪能でき、丹後の海は波止釣りや遊漁船など釣り人にも大人気です。

鳴砂で有名な琴引浜、北近畿最大級の広さを誇る内山ブナ林をはじめ、貴重な自然も豊富にあり、環境保全活動やエコエネルギーへの取り組みも盛んに行っています。

「京丹後」は彩り豊かな歴史・文化や産業を生み出し、魅力を創造し、発信しつづけています。京都縦貫自動車道の全線開通、山陰自動車道の延伸、そして丹後縦貫林道全線開通で、人・物・情報の交流が向上しています。



伊根町

京都府の北端に位置する伊根町は、京丹後市と宮津市に隣接し、豊かな海と山に囲まれた、人口約2,200人の小さな町です。旧伊根村、旧朝妻村、旧本庄村、旧筒川村の4村からなる伊根町は、現在もその地区ごとに多彩な文化を持っています。

中でも伊根町の玄関口、伊根浦舟屋群は、映画・ドラマの舞台やロケ地になるなど多くのメディアで取り上げられ、その唯一無二の景観が注目を集め、近年では外国人観光客も多く訪れています。

主要な産業は漁業、次いで農業。伊根鱈や丹後ぐじ、筒川そばや鵜池大納言といったブランド食材をはじめ、多くの美味しいものを生み出す産地でもあります。

また菅野の神楽や本庄祭、伊根祭など、貴重な民俗文化が現在に残されていたり、伊根湾の真ん中に打ち上がる伊根火花、伊根町の食のイベントうみやもんまつりが毎年開催されるなど、一年を通して見所の多い町です。



与謝野町

与謝野町は、平成18年3月1日に岩滝町・野田川町・加悦町が合併し生まれた町です。総面積は108.38km²に、約2万2千人が暮らし、南北約20kmの間に街並みや集落が連なります。

日本海に面した丹後半島を屋根に、南は福知山市、東は宮津市、西は京丹後市などと隣接し、大江山連峰をはじめ、野田川、阿蘇海に囲まれており、日本三景「天橋立」の三大観の名勝・大内峠を有し豊かな自然と美しい景観、古代までさかのぼる歴史文化、ちりめんを受け継がれる優れた伝統技術など多彩な地域資源に恵まれています。

また、地元事業者による農業体験、染色や織物に直接触れる着物・染色体験や丹後ちりめん見学体験の公開など、地場産業である農業や織物業を活かした滞在・交流型観光の取り組みが行われています。



丹後半島

満喫マップ

丹後
縦貫林道
利用ガイド



丹後縦貫林道協議会

京都府 宮津市 京丹後市 伊根町 与謝野町